

万代家住宅主屋

指定区分	国登録有形文化財(建造物)
読みかた	まんだいけじゅうたくおもや
所在地	和気町原
指定年月日	平成11年7月8日
解説	明治5年(1872)頃の建築。桁行九間半、梁間五間半、瓦葺、いわゆる厨子二階建て、二階は入母屋造となっている。二重屋根の上層の腰下をなまこ壁にし、下層の庇屋根の軒を太い丸太材で支える。主屋表側は、中央に式台を配した六帖の玄関の間や一間半の床と一間の床脇を構えた10帖の座敷などが配されている。裏側は納戸、仏間、居間など四間続きの構成となっている。石生村長、県議会議員、衆議院議員を務めた万代嘉平治の生家。
アクセス方法	
公開状況	公開されていません
設備	
備考	